



HP VP6100 シリーズ デジタル プロジェクタ ユーザーズ ガイド

注意事項

Copyright © 2004 by Hewlett-Packard. All rights reserved. 本書のいかなる部分も、書面による hp の事前の承認がない限り、電子的、機械的、磁氣的、光学的、化学的、手書きその他の手段を問わず、複製、転載、改変、検索システムへの保存、他言語またはコンピュータ言語への翻訳を行うことを禁じます。

hp は、明示的にも暗示的にも、本書の内容に関していかなる表明または保証をせず、特に保証、商用性、あるいは特定目的への適合性に関しては一切責任を負いません。また、hp は、改訂または修正について他者に通知する義務を負うことなく、本書を改訂し、本書の内容に随時修正を加える権利を有します。

目次

はじめに	5
おしらせにお役いいただくために	5
付属品	6
プロジェクトの説明	7
プロジェクト.....	7
外部コントロール パネル.....	8
アジャスタ.....	9
プロジェクトの特徴	9
リモコンの説明	10
リモコンの有効範囲	10
電池プロテクタの取り外し	10
電池の交換.....	11
設置	12
スクリーン サイズ	12
各種機器への接続	13
操作	16
起動	16
デジタル キーストーンの補正	17
自動調整	17
ソースの選択.....	18
ビデオとオーディオの調整 — メニュー システム	18
[Quick (クイック)] タブ	19
[Adjust (調整)] タブ	20
[Audio (オーディオ)] タブ.....	21
[Setup (セットアップ)] タブ	22
[PIP] タブ	23
終了	24
メンテナンス	25
ランプについて	25
ランプ LED インジケータ	25
ランプの交換.....	25
温度警告 インジケータ	27
アクセサリ	27

トラブルシューティング	28
- 一般的な問題と解決方法	28
ステータス メッセージ	29
仕様	30
プロジェクトの仕様	30
タイミング チャート	31
外形寸法	32
規制および安全性	33
LED の適合性	33
水銀の適合性	33
日本	33
欧州連合	34

はじめに

警告

電気ショックを防ぐため、本機のキャビネットは開けないでください。ユーザーが修理可能な部品は内部にありません。点検修理については、認定サービス担当者にお問い合わせください。プロジェクトを操作する前に、このユーザーズガイドをお読みください。このユーザーズガイドは、後で参照できるよう大切に保管してください。

安全にお使いいただくために

1. プロジェクトの操作に取り掛かる前に、このユーザーズガイドをお読みください。ユーザーズガイドは、後で参照できるよう大切に保管してください。
2. ランプは、動作中に非常に高温になります。ランプ部を取り外して交換する場合は、プロジェクトの電源を切ってから45分間の冷却時間をおいてください。ランプは、定格寿命より長く使用しないでください。ごまれですが、定格寿命より長く使用すると、ランプが破裂することがあります。
3. ランプ部や電子部品の交換は、必ずプロジェクトの電源プラグを抜いてから行ってください。
4. 感電を防ぐため、本機を胴体しないでください。点検または修理が必要な場合は、認定技術者にご依頼ください。組み立て方法に誤りがあると、本機を使用するときに感電する恐れがあります。
5. 本機は、十分なカート、スタンド、台の上に置かないでください。本機が落下して、重大な損傷を受ける恐れがあります。
6. 本機には、入力に取り付けた場合に、イメージを反転投射する機能があります。入力に取り付ける場合は、適切な器具を使用し、しっかりと固定されていることを確認してください。

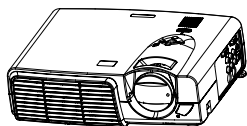
注意

- プロジェクトのランプが点灯している場合は、必ずレンズキャップを取り外してください。
- 動作中は、プロジェクトのレンズをのぞき込まないでください。光線が強力なので、視力障害を引き起こす恐れがあります。
- 国によっては、電源電圧が一定していない場合もあります。プロジェクトは、100～230Vの電圧範囲で安全に作動するように設計されていますが、10Vを超える電力低下またはサージが発生すると故障する可能性があります。こうした危険性の高い地域では、電源安定器を連動させてプロジェクトをご使用になることをお勧めします。

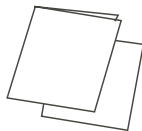
このユーザーズガイドは大切に保管してください：このマニュアルに記載されている情報は、ご使用のパーソナルプロジェクトの操作とメンテナンスに役立ちます。

同梱品

プロジェクタには、標準の PC またはラップトップ コンピュータへの接続に必要なケーブルが同梱されています。1 時に開梱し、次に示すものがすべて揃っていることを確認してください。不足しているものがある場合は、お買い上げの販売店にご連絡ください。



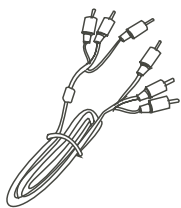
プロジェクタ



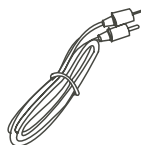
保証とサポート



クイック
セットアップガイド



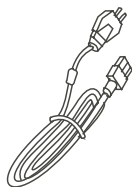
オーディオ/ビデオ ケーブル



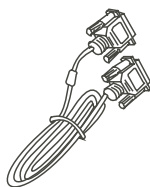
オーディオ ケーブル



リモコン



電源コード



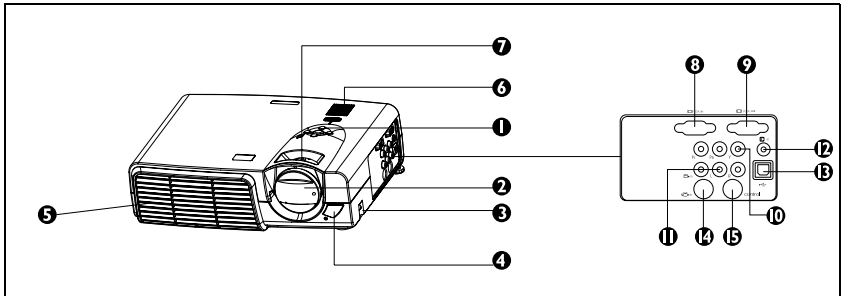
VGA ケーブル



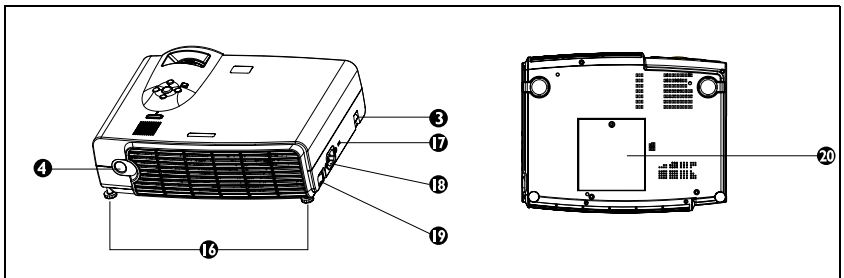
ユーザズガイド CD

プロジェクタの説明

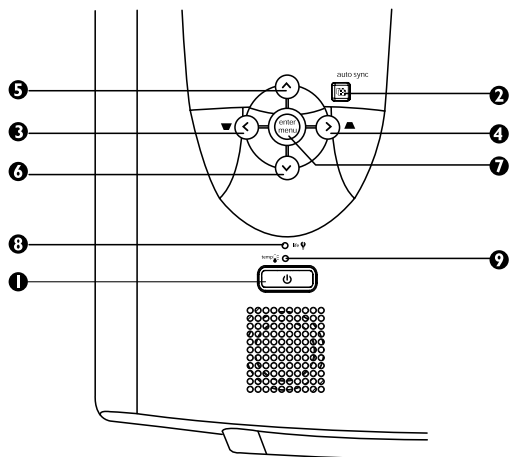
プロジェクタ



- | | |
|----------------------------|---------------------|
| ① 外部コントロールパネル
(次のページ参照) | ⑪ オーディオ/ビデオコネクタ |
| ② 投射レンズ | ⑫ オーディオジャック |
| ③ 前傾アジャスタ | ⑬ USBマウスコネクタ |
| ④ 赤外線リモートセンサ | ⑭ Sビデオジャック |
| ⑤ 通気孔 | ⑮ RS232コントロールポート |
| ⑥ スピーカ | ⑯ 背面アジャスタフット |
| ⑦ 焦点およびズームアジャスタ | ⑰ Kensingtonロックスロット |
| ⑧ VGA信号入力(PC) | ⑱ AC電源コード差し込み口 |
| ⑨ VGA信号出力 | ⑳ 電源スイッチ |
| ⑩ YPBPRコネクタ | ㉑ ランプドア |



外部コントロールパネル

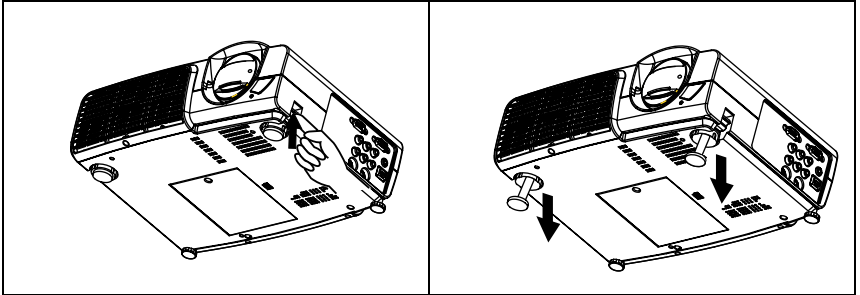


- ① 電源**
 プロジェクタのオン/オフを切り替えます。
- ② 自動同期**
 現在受信している信号に合わせて、最適のイメージ設定を自動的に決定します。
- ③** < **④** > **⑤** ^ **⑥** v
- ⑦ Menu (メニュー)**
[Menu (メニュー)]により、メニューシステムの表示/非表示を切り替えます。<および>により、メニューを切り替え、設定を変更します。^およびvにより、個々のパラメータを選択して変更します。
- ⑧ ランプ インジケータ**
 ランプ インジケータは、ランプの点検、冷却 交換が必要な場合に点灯します。詳細については、25 ページの「ランプについて」を参照してください。
- ⑨ 温度インジケータ**
 温度インジケータは、システムの温度が異常に高温になると点灯します。この状態は、プロジェクタの使用方法が不適切な場合に発生することがあります。詳細については、27 ページの「温度警告 インジケータ」を参照してください。

アジャスタ

プロジェクタには、2つのクイック リリース アジャスタ フットが備え付けられています。ボタンを押してアジャスタの傾斜角を調整してください。

1. プロジェクタを持ち上げ、アジャスタ ボタンを押してアジャスタを解放します。
2. アジャスタが所定の位置に下りて固定されます。



プロジェクタの特徴

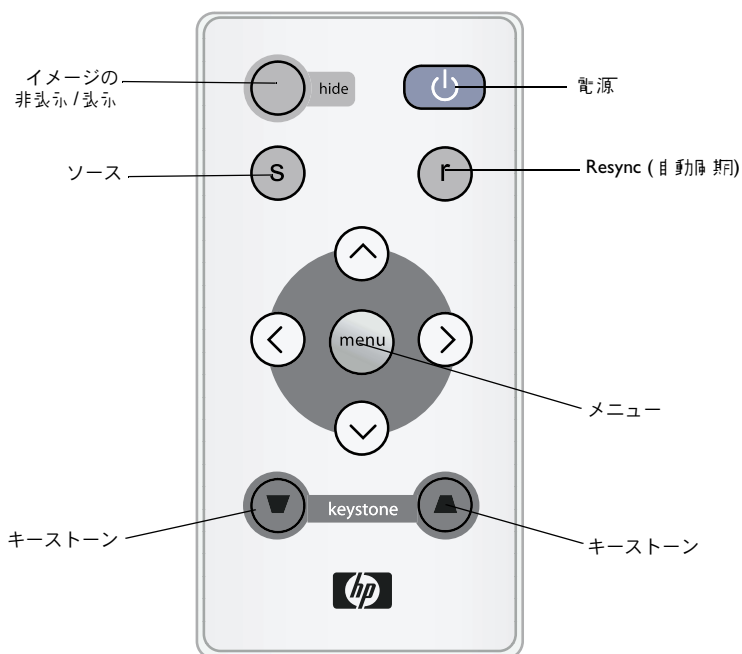
このプロジェクタは、高性能な光学エンジン投射技術とユーザー フレンドリな設計を統合して、高い信頼性と使いやすさを実現しています。

プロジェクタには次のような特徴があります。

- 携帯に便利な小型軽量設計
- コンパクトなりモコン
- 高品質の電動ズームレンズ
- 最高の画質で表示するワンキー自動調整機能
- イメージの歪みを補正するデジタル キーストーン補正機能
- データ/ビデオ表示に対して調整可能なカラー バランス コントロール
- 超薄輝度投射ランプ
- 1670万色の表示能力
- 11か国語のオンスクリーンメニュー
- データ/ビデオ表示のプレゼンテーション/ビデオモード切り替え可能
- 高画質なAVイメージを提供する豊富なAV機能
- HDTVとの互換性 (YPbPr)

注意： 投射イメージの明るさは、周辺光の状態およびコントラスト/輝度設定によって変わります。

リモコンの説明

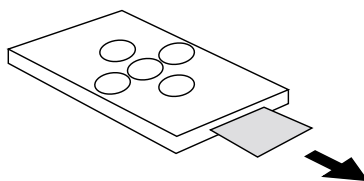


リモコンの有効範囲

リモート センサは、プロジェクタの前部と背部にあります。リモート センサは、リモート センサの正面方向の垂直線に対して、水平方向に 30 度、垂直方向に 30 度の範囲にある信号を感知します。リモコンとリモート センサの間隔は、6 メートル (19.5 フィート) 未満にする必要があります。

電池プロテクタの取り外し

リモコンは、電池プロテクタを取り外さないと作動しません。プラスチックのつまみを引き、リモコンから引き抜きます。

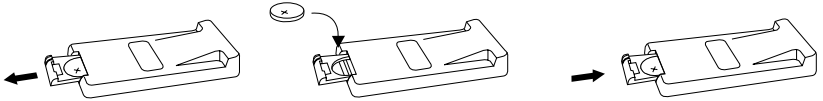


電池の交換

- ① 電池ケースを
引き出します。

- ② 新しい電池を
ケースに挿入
します。

- ③ ケースを
リモコンに
押し込みます。



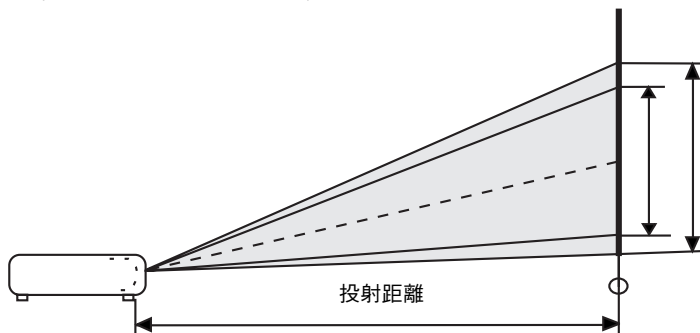
注意

高温多湿の場所に置かないでください。交換方法が不適切だと、電池が爆発する危険があります。交換する電池には、同じタイプの電池か、メーカーが推奨する同等タイプの電池をご使用ください。使用済みの電池は、メーカーの指示に従って処分してください。

設置

スクリーン サイズ

イメージの投影サイズに応じて、スクリーンから必要な投射距離をおいて 프로젝タを
設置します (次の表を参照してください)。



- VP6120, VP6121 (XGA) のスクリーン サイズ チャート

スクリーン からの距離		対角線の長さ			
		最小ズーム		最大ズーム	
フィート	インチ	フィート	インチ	フィート	インチ
4	48	2.49	29.9	3.05	36.6
6	72	3.73	44.8	4.57	54.9
8	96	4.98	59.7	6.10	73.2
10	120	6.22	74.7	7.62	91.4
12	144	7.47	89.6	9.14	109.7
14	168	8.71	104.5	10.67	128.0
16	192	9.96	119.5	12.19	146.3
18	216	11.20	134.4	13.72	164.6
20	240	12.45	149.4	15.24	182.9
22	264	13.69	164.3	16.76	201.2
24	288	14.94	179.2	18.29	219.5
26	312	16.18	194.2	19.81	237.7
28	336	17.42	209.1	21.34	256.0
30	360	18.67	224.0	22.86	274.3
32	384	19.91	239.0	24.38	292.6

スクリーン からの距離		対角線の長さ			
		最小ズーム		最大ズーム	
メートル	cm	メートル	cm	メートル	cm
1	100	0.62	62.2	0.76	76.2
1.5	150	0.93	93.3	1.14	114.3
2	200	1.24	124.5	1.52	152.4
2.5	250	1.56	155.6	1.91	190.5
3	300	1.87	186.7	2.29	228.6
3.5	350	2.18	217.8	2.67	266.7
4	400	2.49	248.9	3.05	304.8
4.5	450	2.80	280.0	3.43	342.9
5	500	3.11	311.2	3.81	381.0
5.5	550	3.42	342.3	4.19	419.1
6	600	3.73	373.4	4.57	457.2
6.5	650	4.04	404.5	4.95	495.3
7	700	4.36	435.6	5.33	533.4
7.5	750	4.67	466.7	5.72	571.5
8	800	4.98	497.8	6.10	609.6

• VP6110, VP6111 (SVGA) のスクリーン サイズ チャート

スクリーンからの距離		対角線の長さ				スクリーンからの距離		対角線の長さ			
		最小ズーム		最大ズーム				最小ズーム		最大ズーム	
フィート	インチ	フィート	インチ	フィート	インチ	メートル	cm	メートル	cm	メートル	cm
4	48	1.96	23.5	2.40	28.7	1	100	0.49	48.9	0.60	59.9
6	72	2.93	35.2	3.59	43.1	1.5	150	0.73	73.4	0.90	89.8
8	96	3.91	47.0	4.79	57.5	2	200	0.98	97.8	1.20	119.8
10	120	4.89	58.7	5.99	71.9	2.5	250	1.22	122.3	1.50	149.7
12	144	5.87	70.4	7.19	86.2	3	300	1.47	146.7	1.80	179.7
14	168	6.85	82.2	8.39	100.6	3.5	350	1.71	171.2	2.10	209.6
16	192	7.83	93.9	9.58	115.0	4	400	1.96	195.7	2.40	239.6
18	216	8.80	105.7	10.78	129.4	4.5	450	2.20	220.1	2.70	269.5
20	240	9.78	117.4	11.98	143.7	5	500	2.45	244.6	2.99	299.5
22	264	10.76	129.1	13.18	158.1	5.5	550	2.69	269.0	3.29	329.4
24	288	11.74	140.9	14.37	172.5	6	600	2.93	293.5	3.59	359.4
26	312	12.72	152.6	15.57	186.9	6.5	650	3.18	317.9	3.89	389.3
28	336	13.70	164.3	16.77	201.2	7	700	3.42	342.4	4.19	419.3
30	360	14.67	176.1	17.97	215.6	7.5	750	3.67	366.8	4.49	449.2
32	384	15.65	187.8	19.17	230.0	8	800	3.91	391.3	4.79	479.1

各種機器への接続

内部スピーカは、聴衆が少数の場合に適しています。聴衆の数が多い場合は、プロジェクトではなく、別個の音響システムにオーディオソースを直接接続することをお勧めします。

HDTV 機器

プロジェクトは、さまざまな高精細度 TV 表示モードで表示することができます。表示ソースには次のものがあります。

- デジタル VHS (D-VHS) プレーヤ
- DVD プレーヤ
- パラボラ アンテナ HDTV 受信機
- DTV チューナー

これらのソースの大半は、アナログビデオ出力や標準 VGA 出力を備えているか、YPBPR (デフォルト) フォーマットで出力します。

プロジェクトは、YPBPR コネクタを介して HDTV データを受信することができます。HDTV イメージを表示するには、標準 HDTV ケーブルを使用してください。

HDTV 機能では、次の規格がサポートされています。

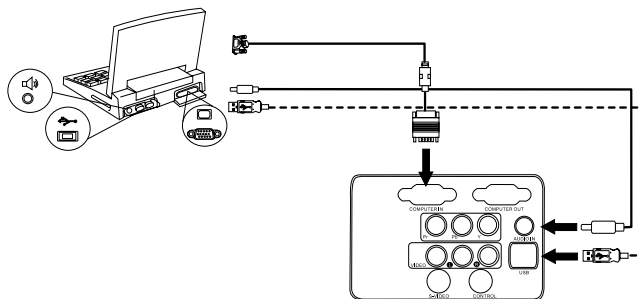
- 480i
- 480p
- 720p
- 1080i

HDTV OSD の選択については、18 ページの「ビデオとオーディオの調整 — メニューシステム」を参照してください。

各種機器への接続

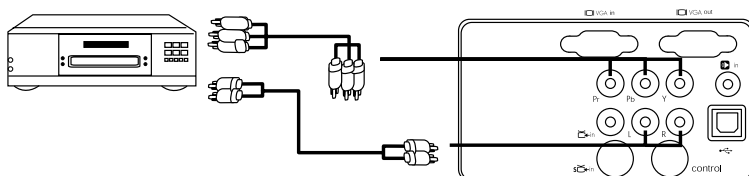
プロジェクタは、デスクトップコンピュータ、ノートブックコンピュータ、VCR またはその他のシステムに数秒で接続できます。ただし、Macintosh コンピュータに接続するには、Mac アダプタが必須です。

1. コンピュータ

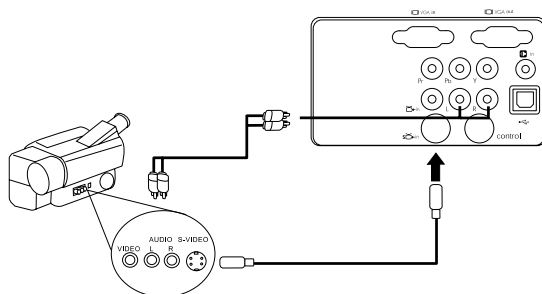


マウス機能によってリモコン操作を行わない限り、USB ケーブルは不要です。

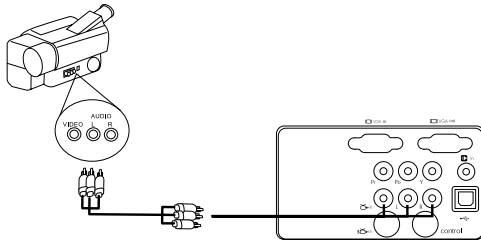
2. DVD プレーヤまたは HDTV



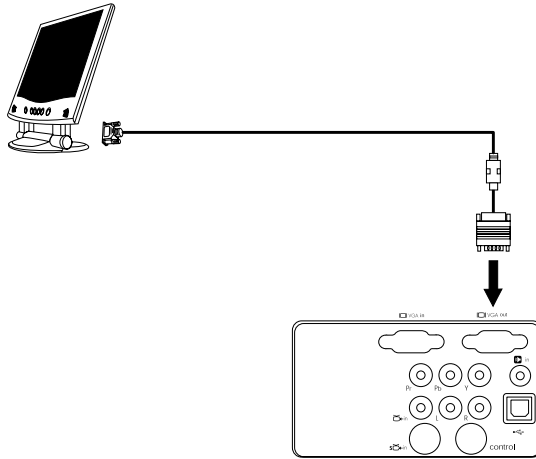
3. S ビデオ機器



4. ビデオ機器または VCR



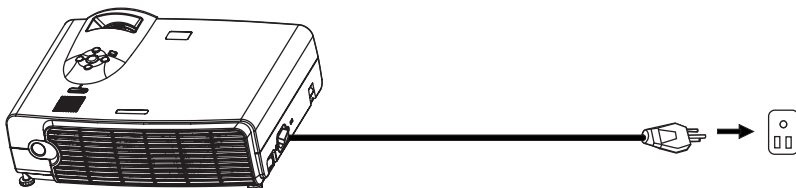
5. 出力 モニタ



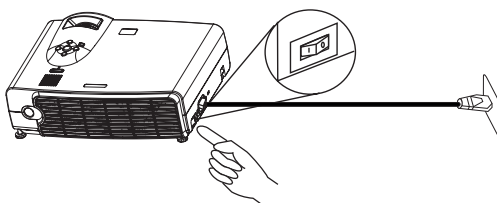
操作

起動

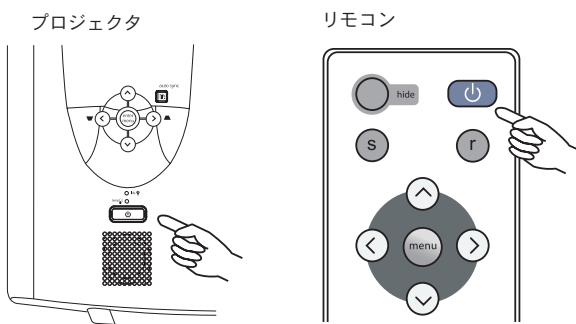
1. 電源コードをプロジェクタとコンセントに差し込みます。



2. 電源スイッチをオンにします。



3. 電源を押したままにして装置を起動します。電源キーのバックライトが青きに点滅し、電源がオンになると、青色のまま点灯します。

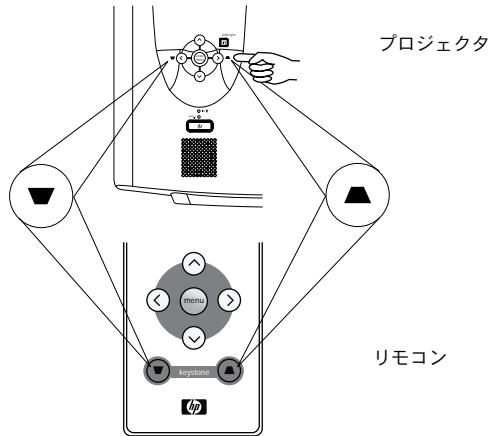


(電源をオフにした場合は、120秒間の冷却時間が経過した後にプロジェクタを再起動することができます)。

4. 接続されているすべての機器の電源をオンにします。

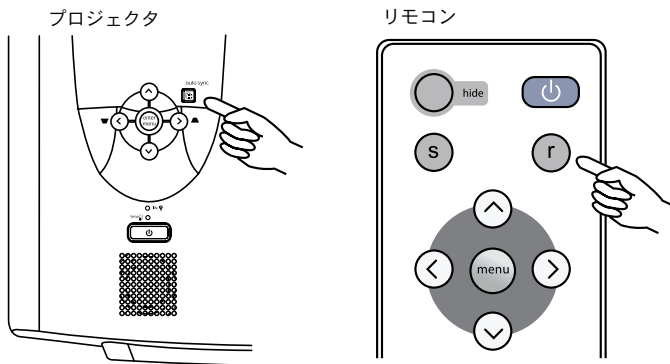
デジタル キーストーンの補正

キーストーンとは、投射イメージの上部または下部がはつきり分かる程度に広がってしまう状態のことです。キーストーンを補正するには、プロジェクタのコントロールパネルかリモコンでキーストーン ▲ / ▼ (ホットキー) を押してから、必要に応じて [Keystone (キーストーン)] というラベルの付いたスライディングバーを調整します。イメージの上部が広がっている場合は、▲ を押します。イメージの下部が広がっている場合は、▼ を押します。



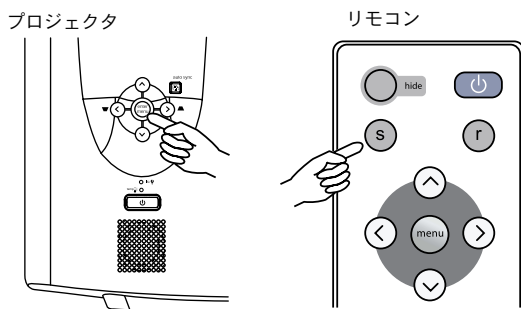
自動調整

場合によっては、画質を最適化する必要が生じることもあります。最適化するには、プロジェクタのコントロールパネルかリモコンで自動同期キーを押します。組み込みのインテリジェント自動調整機能により設定が自動調整され、3秒以内に最適な画質が得られます。



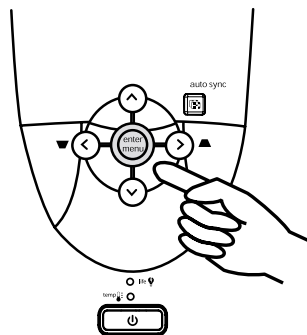
ソースの選択

ソースがいくつかある場合は、リモコンまたはメニュー システムのソース キーを押して選択します。

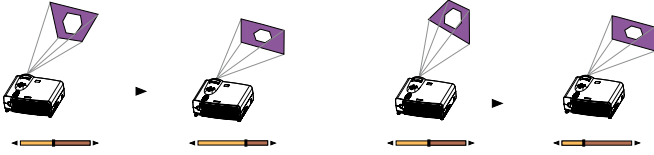


ビデオとオーディオの調整 — メニュー システム

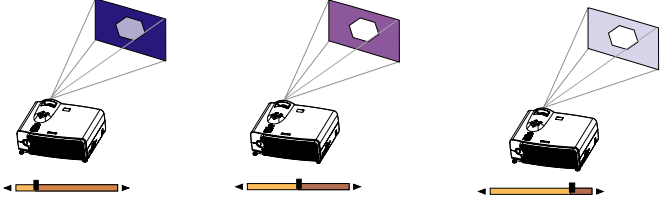
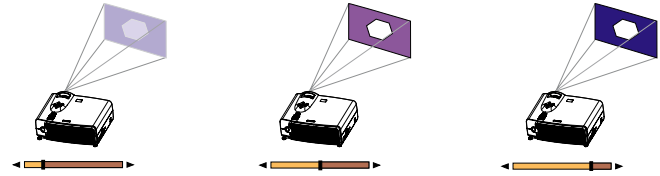
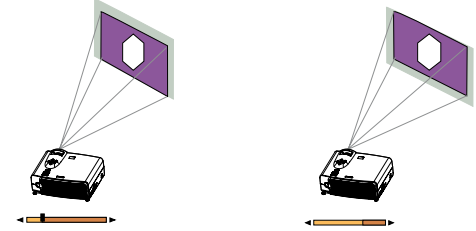
1. プロジェクタまたはリモコンの **【Menu (メニュー)】** ボタンを押します。
2. < または > を押して、メニューを選択します。
3. v または ^ を押して、パラメータを選択します。
4. < または > を押して、設定を変更するか、サブメニューを開きます。
5. 別のパラメータを変更するには、v または ^ を押してパラメータを選択します。
6. 別のメニューに移動するには、**【Menu (メニュー)】** ボタンを押し、次に < または > を押してメニューを選択します。
7. メニュー システムを閉じるには、| 以上 **【Menu (メニュー)】** ボタンを押します。



[Quick (クイック)] タブ

機能	説明
ソース	<p>画像ソースを選択します。 *この機能の動作は、ソース スキャン設定によって異なります。</p>
キーストーン	<p>斜めになったイメージの縁を修正します。</p> 
ピクチャモード	<p>メニュータイプに応じて画像を調整します。</p>
自動同期	<p>メニュー信号と同期します。</p>
縦横比	<p>イメージの比率を選択します。</p>

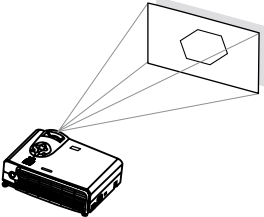
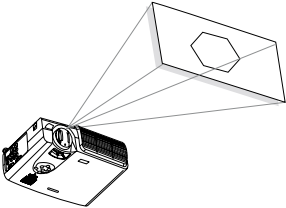
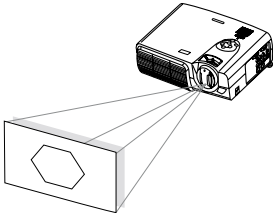
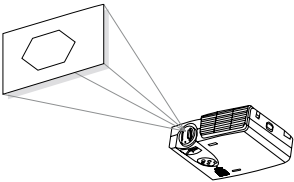
[Adjust (調整)] タブ

機能	説明
輝度	<p>イメージを明るく、または暗くします。</p> 
コントラスト	<p>明るい領域と暗い領域の差を設定します。</p> 
周波数	<p>入力信号に関連するタイミングを調整します。 *この機能は、入力ソースが PC の場合にのみ使用できます。</p>
トラッキング	<p>入力信号に対する同期を調整します。 *この機能は、入力ソースが PC の場合にのみ使用できます。</p>
垂直位置	<p>イメージを上下に移動させます。</p>  <p>*この機能は、入力ソースが PC の場合にのみ使用できます。</p>
彩度	<p>色の強度を調整します。 *この機能は、入力ソースがビデオの場合にのみ使用できます。</p>
色合い	<p>色を赤または緑に近づけます。 *この機能は、入力ソースがビデオの場合にのみ使用できます。</p>
シャープネス	<p>イメージをシャープに、または柔らかくします。 *この機能は、入力ソースがビデオの場合にのみ使用できます。</p>
色温度	<p>色を赤または青に近づけます。</p>

[Audio (オーディオ)] タブ

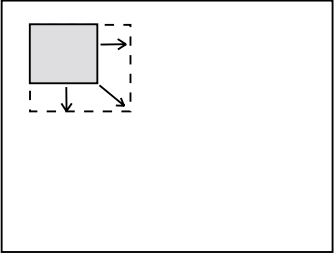
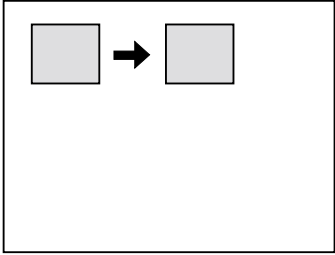
機能	説明
ミュート	オーディオ出力を停止します。
音量	音量を変更します。
トレブル	高音波数の音量を変更します。
バス	低音波数の音量を変更します。

[Setup (セットアップ)] タブ

機能	説明
言語	メニューの言語を選択します。</>キーを使用して言語を選択します。
位置	<p>イメージを調整してプロジェクタの位置に合わせます。</p> <p>1. デフォルト</p>  <p>2. 入引取り付け投射</p>  <p>3. 背面スクリーン投射</p>  <p>4. 入引取り付けおよび背面スクリーン投射</p> 
ソーススキャン	プロジェクタで入力信号を検出するかどうかを設定します。
OSD位置	オンスクリーンメニューの位置を選択します。
OSDタイムアウト	オンスクリーンメニューが閉じるタイミングを設定します。
詳細...	<p>自動オフ 入力信号がない場合にシャットダウンの遅延を設定します。</p> <p>ランプセーバー ランプの出力を低く設定して、寿命を長くします。</p> <p>ランプリセット 新しいランプの場合、使用時間をリセットします。</p> <p>リセットメニュー すべての設定を工場出荷時の値に戻します。</p>

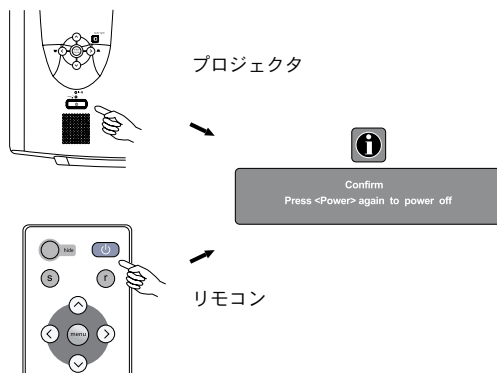
[PIP] タブ

以下の機能は、PIP ソースが PC で、ビデオ ソースまたは S ビデオ ソースが挿入されている場合にのみ使用できます。

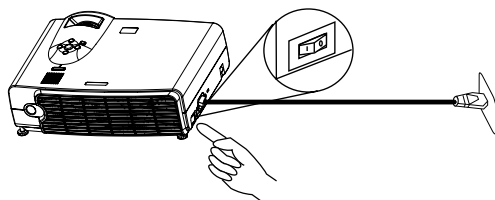
機能	説明
ソース	PIP のソースを選択します。
サイズ	<p>PIP のサイズを選択します。 </> キーを使用して、↑、↓、 左、右 から PIP のサイズを 選択します。</p> 
位置	<p>PIP の位置を選択します。</p> 
PIP 調整 ...	<p>輝度 イメージを明るく、または暗くします。</p>
	<p>コントラスト 明るい領域と暗い領域の差を設定します。</p>
	<p>彩度 色の濃度を調整します。</p>
	<p>色合い 色を赤または緑に近づけます。</p>
	<p>シャープネス イメージをシャープに、または柔らかくします。</p>

終了

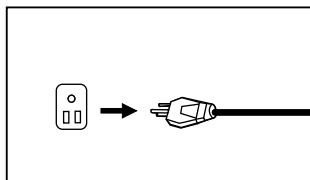
1. 電源ボタンを押したままにすると、警告メッセージが表示されます。プロジェクトの電源をオフにするには、再度電源ボタンを押します。



2. ファンが約 2 分間動作を続けます。
3. 電源スイッチをオフにします。



4. 電源コードをコンセントから抜きます。



⚠ 注意

電源が切れる前、および 2 分間の冷却プロセスの間は、電源コードを抜かないでください。

プロジェクトの終了方法が不適切だと、それがシステムによって検知され、再度電源をオンにする前に、自動的にランプが 2 分間冷却されます。

メンテナンス

ランプについて

ランプ LED インジケータ

ランプ LED がオフの場合	ランプは通常どおり動作しています。
ランプ LED がオンの場合	ランプが切れているか、正しく取り付けられていません。 ランプを交換してください。

ランプの交換

ランプ インジケータが赤に点灯した場合、またはランプの交換時期であることを示すメッセージが表示された場合は、新しいランプを取り付けるか、お買い上げの販売店にご相談ください。古いランプを長月使用すると、プロジェクタの誤動作の原因となり、まれに破裂することもあります。

警告

感電を防ぐため、ランプを交換する前に、常にプロジェクタの電源をオフにし、電源コードを抜いてください。

重度のやけどを負う危険を防ぐため、ランプを交換する前に、最低でも **45 分間**はプロジェクタを冷却してください。

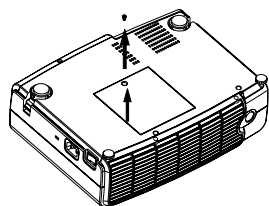
割れて鋭くなったランプのガラス片を取り除く場合は、指をけがしたり、内部部品を破損したりしないように、十分注意してください。

指の怪我や、レンズに触れることによる画質の劣化を避けるため、ランプを取り外すときに空のランプ ケースには触れないでください。

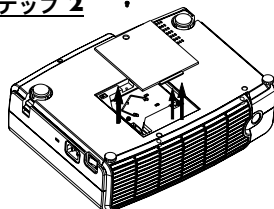
このランプの中には水銀が入っています。このランプの処分は、地元の有害廃棄物規制条例に従って、正しい方法で行ってください。

1. プロジェクタの電源をオフにします。コンセントとプロジェクタから電源コードを抜きます。
2. ネジを緩めて、ランプカバーを取り外します。ランプが高温になっている場合は、45分間待って十分に冷却し、やけどを負わないようにします。
3. ネジ3箇所を緩めます（磁気ヘッドのドライバを使用することを強くお勧めします）。ハンドルを引いてランプハウジングを取り外します。ネジを完全に緩めていないと、指をけがする恐れがあります。ランプを取り外した後は、ボックス内に釘を挿入しないでください。内部の光学部品に釘を触れると、投射されたイメージの色が不均一になる場合があります。
4. ランプを新しいランプに交換します。プロジェクタにランプを挿入して、ネジをしっかりと締めます。ネジの締め方がゆるいと摺触が悪くなり、故障する場合があります。
5. ランプカバーを再度取り付け、ネジを締めます。ランプカバーが取り外されているときは、電源をオンにしないでください。
6. ランプを交換した後で、プロジェクタの電源をオンにし、ランプの合計動作時間をリセットします。リセットするには、オンスクリーンメニューシステムを使用して、**[セットアップ]> [詳細]> [ランプリセット]**の順に選択します。ランプを交換していない場合はリセットしないでください。ランプが破損する恐れがあります。

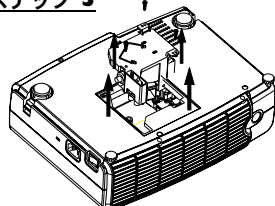
ステップ 1



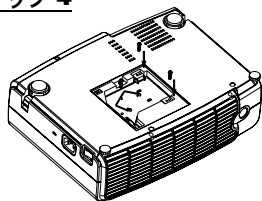
ステップ 2



ステップ 3



ステップ 4



温度警告インジケータ

状態	説明
温度 LED がオフの場合	温度は正常です。
温度 LED が点滅している場合	内部ファンが正常に動作していません。プロジェクトの電源をオフにし、hp の担当者にお問い合わせください。
温度 LED がオンの場合	内部温度が正常に高くなっています。プロジェクトの電源をオフにし、通気孔に障害物がないかどうか確認してください。それでも温度 LED がオフにならない場合は、hp の担当者にお問い合わせください。

アクセサリ

ご使用のプロジェクト月に、次の hp アクセサリを購入いただけます。

- 携帯用ケース
- プレミアム リモコン (USB ケーブル付属)
- 取り付け具
- 60 インチのモバイル スクリーン
- 交換用 ランプ モジュール
- ビデオ ケーブルと電源コード

トラブルシューティング

一般的な問題と解決方法

問題	解決方法
電源がオンにならない	<ul style="list-style-type: none"> 電源コードが電源コードソケットにしっかりと挿入されているかを確認します。 電源コードがコンセントにしっかりと挿入されているかを確認します。 電源スイッチの位置を「I」に切り替えます。 プロジェクトの電源をオフにした場合は、2分間待ってから再度オンにします。
画像が映らない	<ul style="list-style-type: none"> レンズが汚れているかを確認します。 すべてのケーブルが正しく接続されているかを確認します。 明るさとコントラストを調整します。 レンズキャップを取り外します。
スクリーンのイメージが台形になる	<ul style="list-style-type: none"> 装置の位置を変えて、スクリーンとの角度を調整します。 プロジェクトのコントロールパネルまたはリモコンのキーストーン補正キーを使用します。
色が悪い	<ul style="list-style-type: none"> メニューシステムで、表示するイメージのタイプに応じて、ピクチャモードをコンピュータデータプレゼンテーションかビデオイメージに設定します。 輝度、コントラスト、彩度を調節します。
イメージがぼやける	<ul style="list-style-type: none"> プロジェクトのコントロールパネルまたはリモコンで自動同期ボタンを押して、画質を調整します。 焦点を合わせます。 装置の位置を変えて、投射角度を調整します。 装置とスクリーン間の距離がレンズの調整範囲内に入っているかを確認します。
リモコンが機能しない	<ul style="list-style-type: none"> 新しい電池と交換します。 リモコンとプロジェクトの間に障害物がないかを確認します。 プロジェクトから6メートル(19.5フィート)以上の場所に立ちます。 前面と背面の受信部を遮るものが何もないことを確認します。 マウスおよびPage Up/Down機能によってリモコンを使用している場合は、プロジェクトとコンピュータがUSBケーブルで接続されているかを確認します。コンピュータモデルの中には、マウスおよびPage Up/Down機能と互換性のないものもあります。この場合は、別のコンピュータで試してください。
USB接続が動作しない	<ul style="list-style-type: none"> プロジェクトに付属するリモコンには、USB接続を使用する機能が搭載されていません。 USB接続は、リモコンの特定機能のみをサポートします。この表のリモコンのセクションを参照してください。

ステータス メッセージ

オンスクリーン メッセージ	説明
検索中です	プロジェクトはλ ₁ 信号を検索中です。
信号の取得中	プロジェクトは、λ ₁ 信号を特定し、自動画像調整機能を実行中です。
範囲外です	λ ₁ 信号の周波数がプロジェクトの周波数範囲を超えています。
ランプ警告 - ランプ を交換してランプ タイマーをリセット してください。	ランプの動作時間が 1900 時間を超えました。動作を最適化するために、新しいランプを取り付けてください。
ランプの寿命です。 ランプをそろそろ 交換する必要があります。	ランプの動作時間が 1980 時間を超えました。
ランプの寿命です。 ランプを今すぐ交換 する必要があります。	ランプの動作時間が 2000 時間を超えました。警告メッセージは、プロジェクトの電源をオンにする際に、15 秒間表示されます。

仕様

プロジェクトの仕様

技術仕様

注意：仕様はすべて予告なしに変更されることがあります。

全般

モデル名	VP6120, VP6121 (XGA) VP6110, VP6111 (SVGA)
------	---

光学仕様

表示システム	I-CHIP DMD
レンズ F/番号	F/2.6
ランプ	200W ~ 250W ランプ

電気仕様

電源	AC100 ~ 240V、4.0A、50/60 Hz (自動)
消費電力	330W (最大)

機械仕様

外形寸法	308 mm (幅) x 95 mm (高さ) x 238 mm (奥行き)
動作温度範囲	10 °C ~ 35 °C
重量	6.9 lbs (3.1 Kg)

入力端子

コンピュータ入力	
VGA 入力	D-sub 15-pin (メス)
ビデオ信号入力	
S ビデオ	ミニ DIN 4-pin ポート x 1
ビデオ	RCA ジャック x 1
HDTV 入力	YPBPR RCA ジャック x 3
オーディオ信号入力	
オーディオ 1	ミニ ジャック ステレオ ポート
オーディオ 2	RCA ジャック L、R x 2

出力

USB マウス コネクタ	A/B シリズ x 1
スピーカ	2 ワット x 1

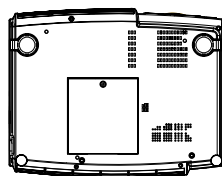
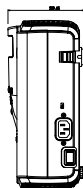
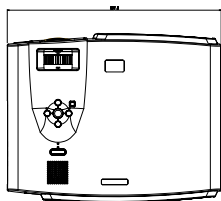
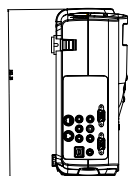
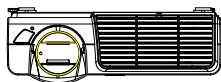
コントロール

RS-232C	9-pin x 1
---------	-----------

タイミング チャート

解像度	水平同期 (kHz)	垂直同期 (Hz)	備考
640 × 350	31.5	70.1	
640 × 400	37.9	85.1	VESA
720 × 400	31.5	70.0	
720 × 400	37.9	85.1	VESA
640 × 480	31.5	60.0	VESA
640 × 480	37.9	72.8	VESA
640 × 480	35	66.7	Macintosh
640 × 480	43.3	85.0	VESA
800 × 600	35.2	56.3	VESA
800 × 600	37.9	60.3	VESA
800 × 600	46.9	75.0	VESA
800 × 600	48.1	72.2	VESA
800 × 600	53.7	85.1	VESA
832 × 624	49.7	74.5	Macintosh
1024 × 768	48.4	60.0	VESA
1024 × 768	56.5	70.1	VESA
1024 × 768	60.0	75.0	VESA
1024 × 768	68.7	85.0	VESA
1280 × 1024	64.0	60.0	VESA

外形寸法



単位：mm

規制および安全性

このセクションでは、特定地域の規制に対するデジタル プロジェクタの準拠状況について説明します。Hewlett-Packard による明示的な承認を得ずにデジタル プロジェクタに改造を加えると、これらの地域においてデジタル プロジェクタを使用する権限を失うことがあります。

LED の安全性

デジタル プロジェクタに取り付けられた赤外線ポートは、国際規格 IEC 825-1 (EN 60825-1) に従って、Class I LED (発光ダイオード) 機器に分類されます。Class I の機器は危害を加えるものとは見なされませんが、次の点に注意するよう勧められています。

- 装置の点検が必須な場合は、認定された hp のサービスセンターにご連絡ください。
- 装置には一切手を加えないでください。
- 赤外線 LED 光線を肉眼に見てしないでください。光線は不可視光なので、見ることはできません。
- いかなるタイプの光学機器によっても、赤外線 LED 光線を見ようとししないでください。

水銀の安全性

警告：このデジタル プロジェクタのランプには、少量の水銀が入っています。ランプが破損した場合は、破損が起こった場所を適切に拭き取ってください。このランプの廃棄は、環境への配慮から規制されている場合があります。廃棄またはリサイクルに関する情報については、地域の機関または Electronic Industries Alliance (www.eiae.org) にお問い合わせください。

日本

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると受信障害を引き起こすことがあります。

取り扱い説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。